

2026年3月期

決算説明会

2026/05/26



Asahi Diamond

01 | 2026年3月期決算の概要

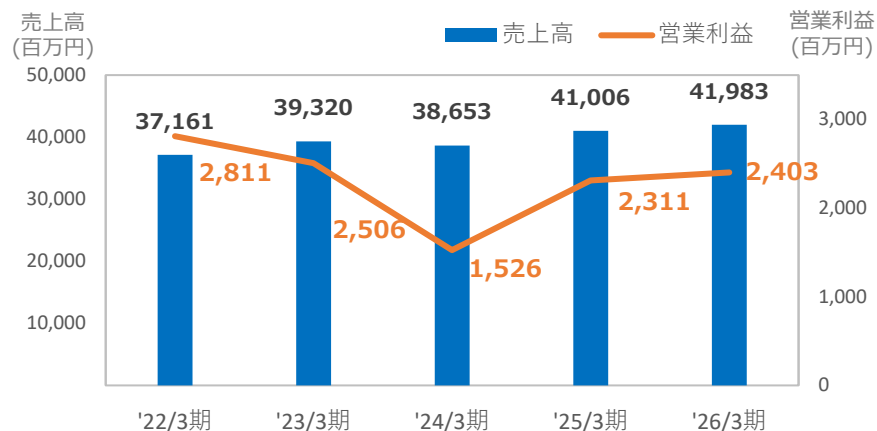
02 | 2027年3月期の見通し

決算概要（連結）

売上増加及び収益性の改善により営業利益は大幅に増加、
親会社株主に帰属する当期純利益は減損により減少

	'25年3月期		'26年3月期			
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	41,006	100.0	41,983	100.0	977	2.4
営業利益	2,311	5.6	2,403	5.7	92	4.0
経常利益	3,070	7.5	3,346	8.0	276	9.0
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,493	6.1	2,009	4.8	▲483	▲19.4
1株あたり純利益(円)	48.36	-	40.92	-	▲7.44	-

売上高・営業利益



営業利益(対前年同期増減)

増加要因

- 売上の増加 6.6億円
- 変動費率の減少 5.0億円

減少要因

- 退職給付費用の増加 5.3億円
- 人件費の増加 3.7億円
- 償却費の増加 1.6億円

四半期別実績推移（連結）

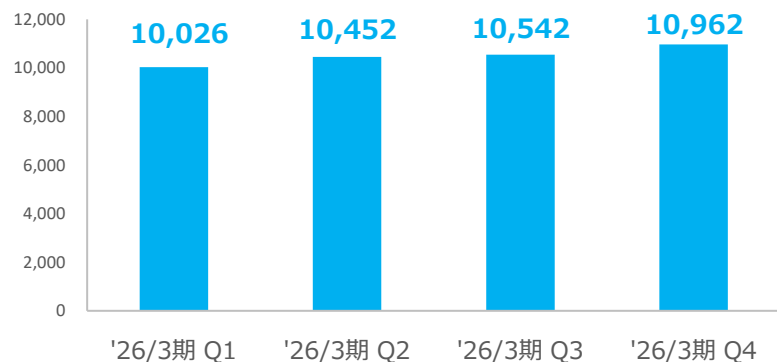
売上高は徐々に増加、営業利益は仕掛りと製品在庫の影響で上下したものの良化傾向

単位：百万円

	'26年3月期							
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期	
	実績	百分比%	実績	百分比%	実績	百分比%	実績	百分比%
売上高	10,026	100.0	10,452	100.0	10,542	100.0	10,962	100.0
営業利益	585	5.8	407	3.9	817	7.8	593	5.4
経常利益	799	8.0	571	5.5	1,157	11.0	817	7.5
親会社株主に 帰属する当期純利益	838	8.4	680	6.5	1,631	15.5	▲1,141	▲10.4

売上高（四半期）

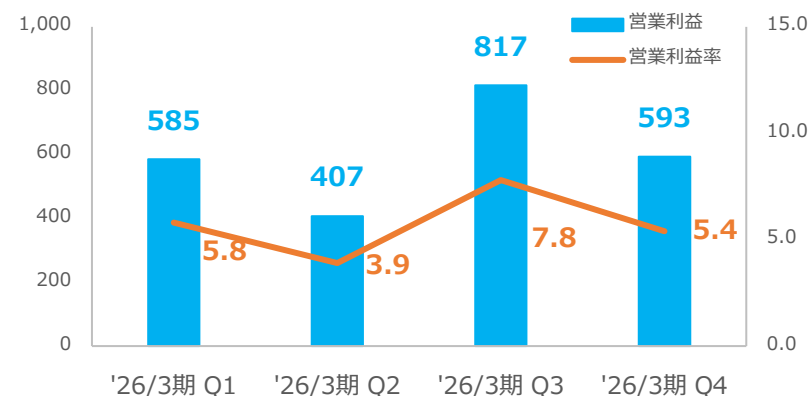
単位：百万円



営業利益（四半期）

単位：百万円

単位：%



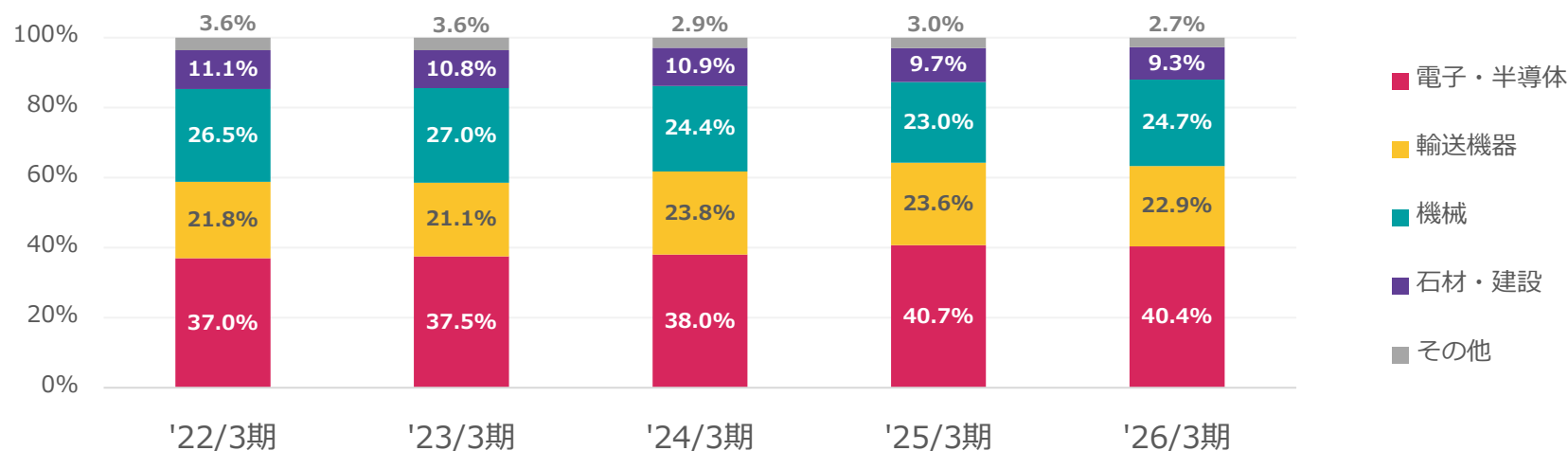
業界別売上高 及び 構成比（連結）

主に半導体生産に用いられる機械用工具が増加し、機械業界の構成比が増加

単位：百万円

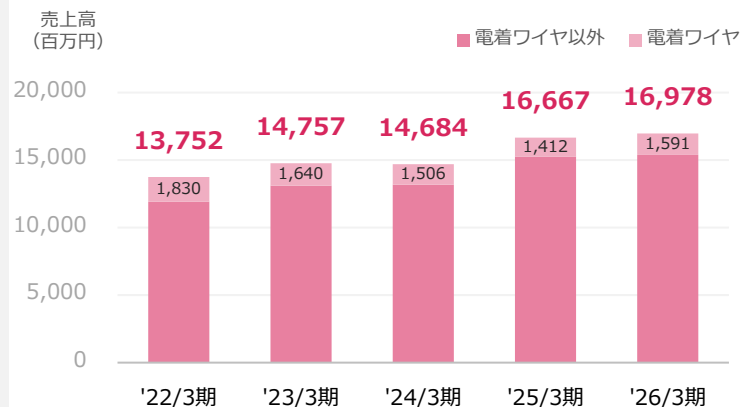
	'25年3月期		'26年3月期			
	売上高	構成比%	売上高	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
■ 電子・半導体	16,667	40.7	16,978	40.4	310	1.9
■ 輸送機器	9,692	23.6	9,632	22.9	▲59	▲0.6
■ 機械	9,430	23.0	10,373	24.7	943	10.0
■ 石材・建設	3,975	9.7	3,885	9.3	▲90	▲2.3
■ その他	1,240	3.0	1,113	2.7	▲127	▲10.3
合計	41,006	100.0	41,983	100.0	977	2.4

構成比



業界別売上高：①電子・半導体（電着ダイヤモンドワイヤ含む）

通期



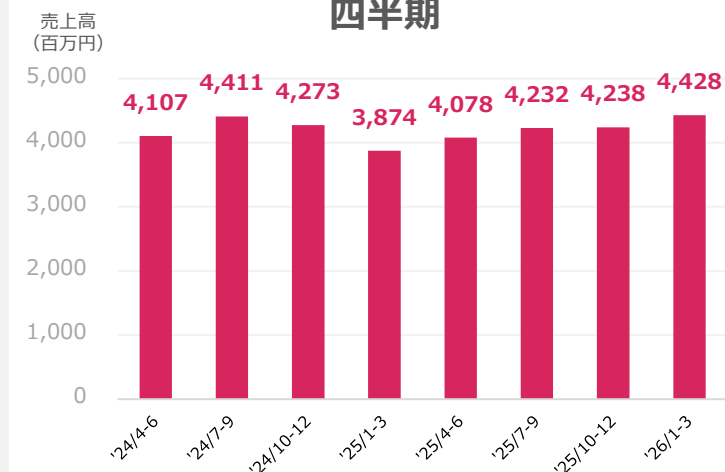
半導体・電子部品

SiC半導体向けが減少したものの、
先端半導体加工用工具の需要増により、販売が増加

FPD（フラットパネルディスプレイ）

販売はほぼ前期並み

四半期



伸線

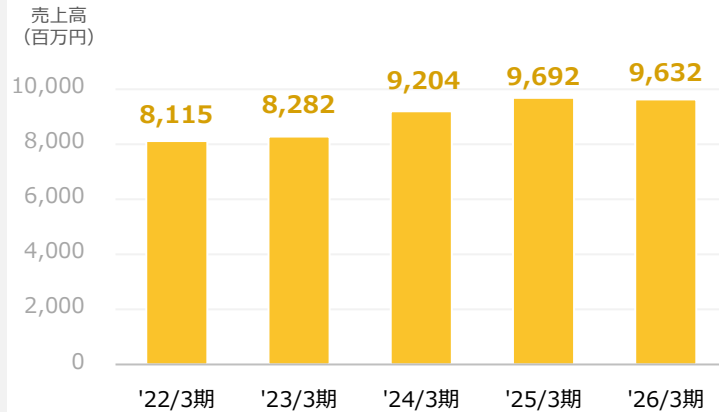
特殊線用の減少が大きく、販売が減少

電着ダイヤモンドワイヤ

ガラス加工用の販売が増加

業界別売上高：②輸送機器

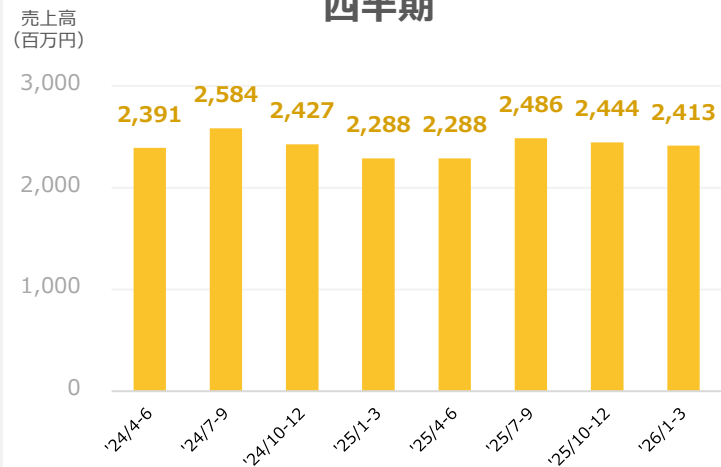
通期



自動車

インドで増加したが、欧州、北米で減少し
販売が微減

四半期

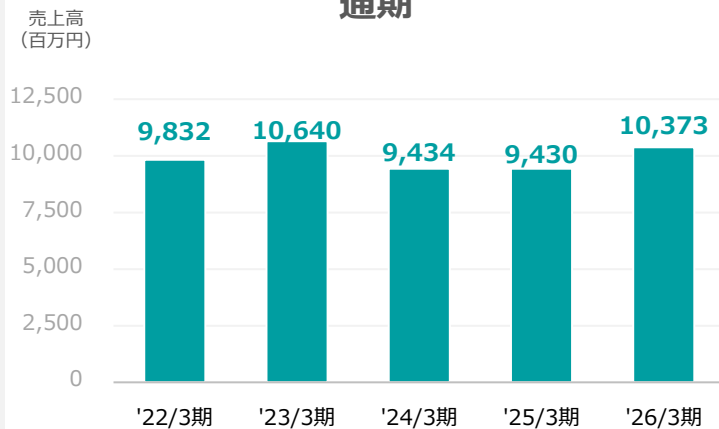


航空機

需要の増加により販売が増加

業界別売上高：③機械

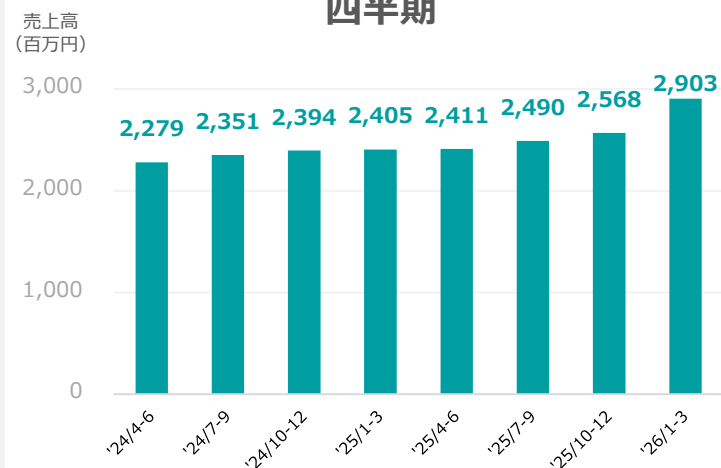
通期



軸受・超硬工具

軸受・超硬工具共に電子・半導体用途向けの
販売が増加

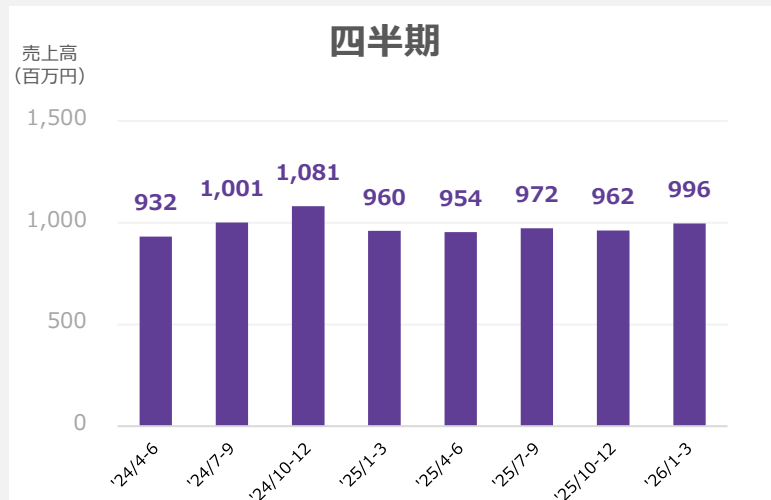
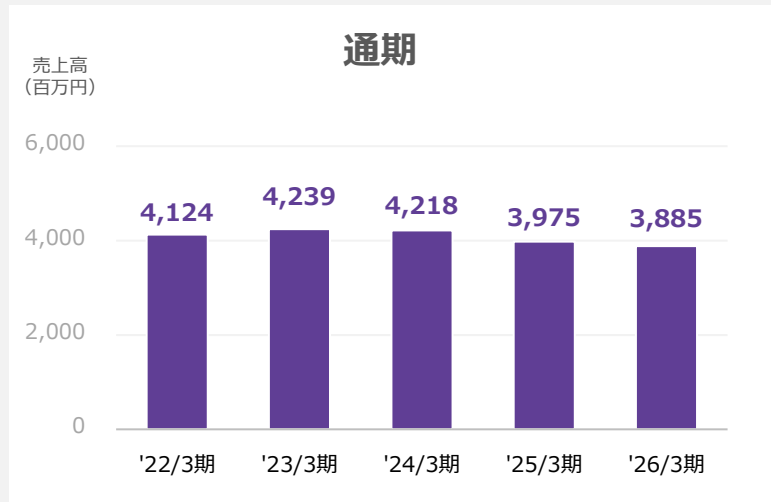
四半期



工作機械

主に半導体装置向けの
販売が増加

業界別売上高：④石材・建設



資源探査

海外の需要が減少し、販売が減少

国内建設

大規模な工事需要の減少により
販売が微減

流通商品(ポータブルカッタ)

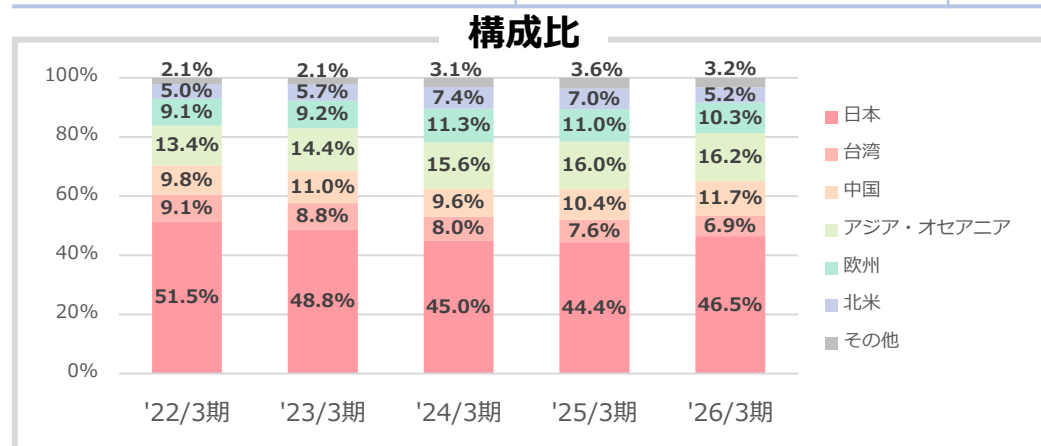
販売はほぼ前期並み

地域別売上高 及び 構成比（連結）

日本、中国、その他アジア・オセアニアが増収、日本と中国の伸びが大きい

単位：百万円

	'25年3月期		'26年3月期			
	売上高	構成比%	売上高	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
■ 日本	18,217	44.4	19,512	46.5	1,295	7.1
■ 台湾	3,111	7.6	2,889	6.9	▲222	▲7.1
■ 中国	4,275	10.4	4,928	11.7	652	15.3
■ その他アジア・オセアニア	6,535	16.0	6,819	16.2	283	4.3
■ 欧州	4,514	11.0	4,330	10.3	▲183	▲4.1
■ 北米	2,869	7.0	2,172	5.2	▲697	▲24.3
■ その他	1,482	3.6	1,331	3.2	▲151	▲10.2
海外計	22,789	55.6	22,471	53.5	▲317	▲1.4
合計	41,006	100.0	41,983	100.0	977	2.4



- 日本**
「電子・半導体」「輸送機器」「機械」向け増加
- 台湾**
「電子・半導体」向け減少
- 中国**
「電子・半導体」「機械」向け増加
- その他アジア・オセアニア**
「電子・半導体」「輸送機器」「機械」向け増加
- 欧州**
「電子・半導体」「輸送機器」向け減少
- 北米**
「電子・半導体」「輸送機器」「機械」向け減少
- その他**
南米等で「輸送機器」向け減少

連結貸借対照表

投資有価証券の売却、長期借入金により現金及び預金が増加、減損により有形固定資産が減少

単位：百万円

資産の部	'25年3月末	'26年3月末	増減
現金及び預金	14,752	16,077	1,324
受取手形及び売掛金	10,038	10,757	718
棚卸資産	8,759	9,367	607
有形固定資産	28,845	26,443	▲2,402
無形固定資産	408	1,057	648
投資有価証券	10,778	13,252	2,473
その他	2,767	2,248	▲519
資産合計	76,351	79,203	2,852

負債の部	'25年3月末	'26年3月末	増減
支払手形及び買掛金	1,658	1,733	74
未払法人税等	222	1,036	813
長期借入金	2,000	4,500	2,500
退職給付に係る負債	3,188	2,173	▲1,015
その他	5,701	5,627	▲74
負債合計	12,772	15,070	2,298
純資産の部	'25年3月末	'26年3月末	増減
純資産合計	63,579	64,133	554
負債純資産合計	76,351	79,203	2,852

連結キャッシュフロー計算書

キャッシュは、自己株式の取得で減少したが、長期借入金により増加

	'25年3月末	'26年3月末	単位：百万円 増減
税金等調整前当期純利益	3,799	3,378	▲420
減価償却費	3,328	3,475	146
減損損失	-	1,920	1,920
投資有価証券売却損益（▲は益）	▲729	▲1,304	▲574
売上債権の増減額（▲は減少）	549	▲578	▲1,127
棚卸資産の増減額（▲は増加）	▲397	▲512	▲114
法人税等の支払額	▲932	▲444	488
その他	147	▲523	▲670
営業活動によるキャッシュ・フロー 合計	5,765	5,412	▲353
有形固定資産の取得/売却による支出/収入	▲4,991	▲2,312	2,678
投資有価証券の取得/売却による支出/収入	1,183	1,029	▲153
その他	▲12	▲837	▲825
投資活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲3,820	▲2,120	1,699
長期借入れによる収入	2,000	2,500	500
自己株式の取得/売却による支出/収入	▲175	▲2,489	▲2,314
配当金の支払額	▲1,553	▲1,511	41
その他	▲484	▲382	102
財務活動によるキャッシュ・フロー 合計	▲212	▲1,883	▲1,670
現金及び現金同等物の期末残高	14,810	16,156	1,346

01 | 2026年3月期決算の概要

02 | 2027年3月期の見通し

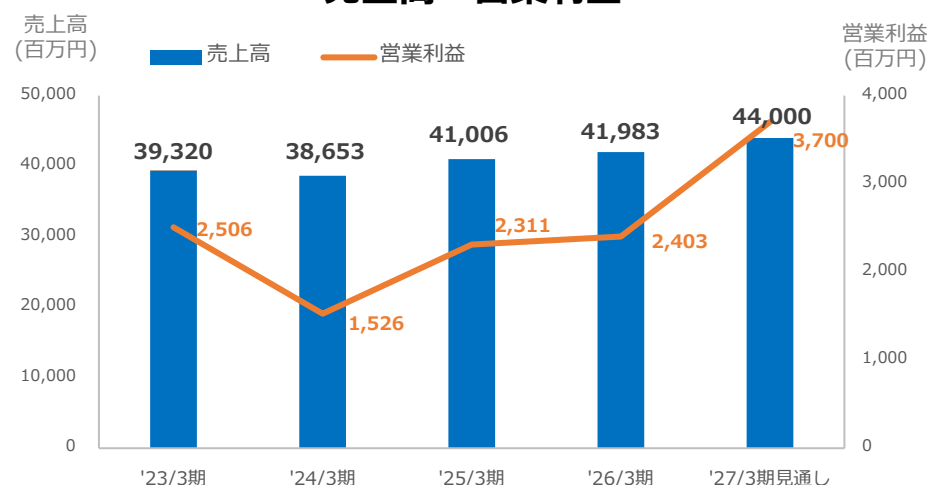
見通し概要（連結）

費用が増加するものの売上の増加と退職給付費用の減少により大幅増益

単位：百万円

	'26年3月期 上期実績	百分比%	'27年3月期 上期見通し	百分比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'26年3月期 通期実績	百分比%	'27年3月期 通期見通し	百分比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	20,479	100.0	21,000	100.0	520	2.5	41,983	100.0	44,000	100.0	2,016	4.8
営業利益	992	4.8	1,200	5.7	207	20.9	2,403	5.7	3,700	8.4	1,296	54.0
経常利益	1,371	6.7	1,200	5.7	▲171	▲12.5	3,346	8.0	3,800	8.6	453	13.5
親会社株主に 帰属する当期純利益	1,519	7.4	800	3.8	▲719	▲47.3	2,009	4.8	2,600	5.9	590	29.4
JPY/USD							150.4	-	157			
為替レート JPY/EUR							169.0	-	184			
JPY/CNY							20.9	-	22.6			

売上高・営業利益



営業利益(対前年同期増減)

増加要因

- 売上の増加 14億円
- 退職給付費用の減少 15億円

減少要因

- 変動費率の増加 (材料費の増加) 3億円
- 人件費の増加 8億円
- その他 5億円

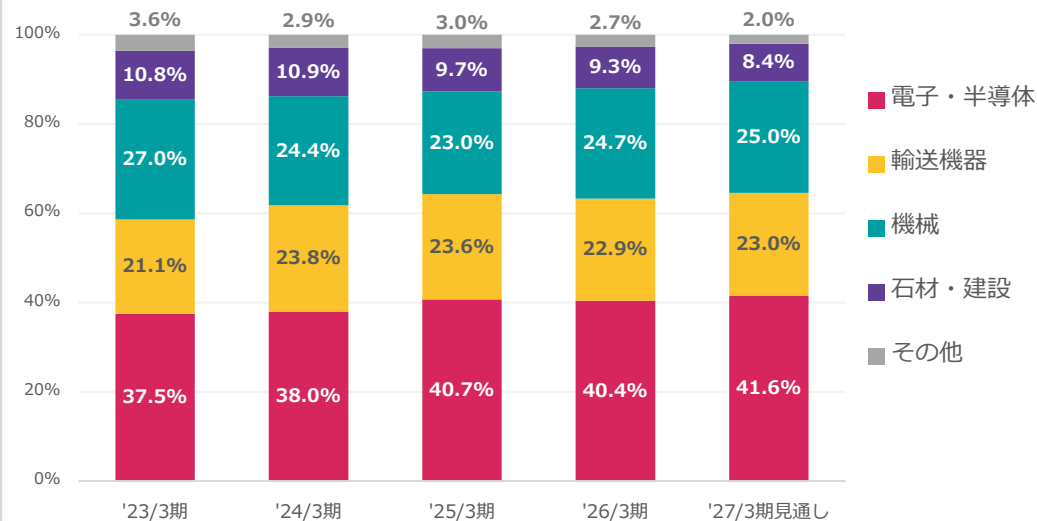
業界別売上高 及び 構成比見通し（連結）

前期より好調な電子・半導体及び機械に加え、輸送機器の拡販により増収の見通し

単位：百万円

	'26年3月期 上期実績	構成比%	'27年3月期 上期見通し	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'26年3月期 通期実績	構成比%	'27年3月期 通期見通し	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
電子・半導体	8,310	40.6	8,800	41.9	489	5.9	16,978	40.4	18,300	41.6	1,321	7.8
輸送機器	4,774	23.3	4,900	23.3	125	2.6	9,632	22.9	10,100	23.0	467	4.9
機械	4,901	23.9	5,200	24.8	298	6.1	10,373	24.7	11,000	25.0	626	6.0
石材・建設	1,926	9.4	1,700	8.1	▲226	▲11.8	3,885	9.3	3,700	8.4	▲185	▲4.8
その他	565	2.8	400	1.9	▲165	▲29.3	1,114	2.7	900	2.0	▲213	▲19.2
合計	20,479	100.0	21,000	100.0	520	2.5	41,983	100.0	44,000	100.0	2,016	4.8

構成比



電子・半導体

半導体、電子部品向けを中心に増加の見通し

輸送機器

航空機、自動車向けを中心に増加の見通し

機械

軸受、超硬向けを中心に増加の見通し

石材・建設

資源探査、建設を中心に減少の見通し

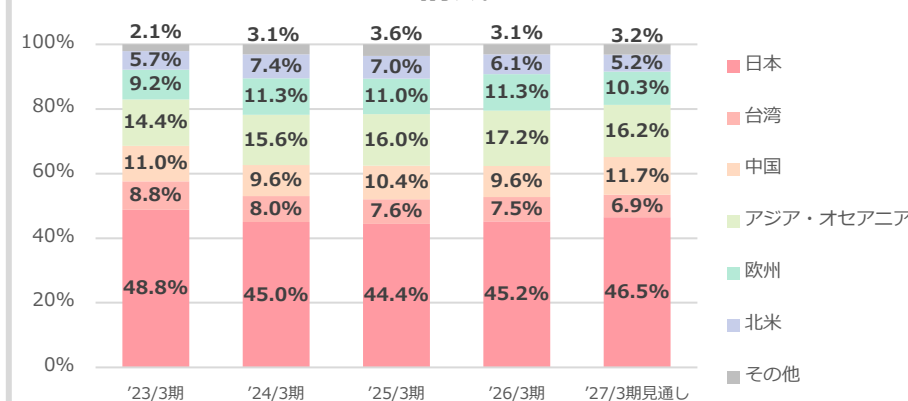
地域別売上高 及び 構成比見通し（連結）

電子・半導体を中心に北米を除き各地域で増収の見通し

単位：百万円

	'26年3月期 上期実績	構成比%	'27年3月期 上期見通し	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%	'26年3月期 通期実績	構成比%	'27年3月期 通期見通し	構成比%	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
■ 日本	9,547	46.6	9,700	46.2	152	1.6	19,512	46.5	20,400	46.4	887	4.5
■ 台湾	1,417	6.9	1,500	7.1	82	5.8	2,889	6.9	3,000	6.8	101	3.8
■ 中国	2,468	12.1	2,300	10.9	▲168	▲6.8	4,928	11.7	5,000	11.4	71	1.5
■ その他アジア・オセアニア	3,258	15.9	3,500	16.7	241	7.4	6,819	16.2	7,400	16.8	580	8.5
■ 欧州	2,228	10.9	2,400	11.4	171	7.7	4,330	10.3	4,800	10.9	469	10.8
■ 北米	924	4.5	1,000	4.8	75	8.2	2,172	5.2	2,100	4.8	▲72	▲3.3
■ その他	634	3.1	600	2.9	▲34	▲5.4	1,331	3.2	1,300	3.0	▲31	▲2.4
■ 海外計	10,931	53.4	11,300	53.8	368	3.4	22,471	53.5	23,600	53.6	1,128	5.0
■ 合計	20,479	100.0	21,000	100.0	520	2.5	41,983	100.0	44,000	100.0	2,016	4.8

構成比



日本

「電子・半導体」「輸送機器」「機械」向け増加

台湾

「電子・半導体」「機械」向け増加

中国

「電子・半導体」向け増加

その他アジア・オセアニア

「電子・半導体」向け増加

欧州

「電子・半導体」向け増加

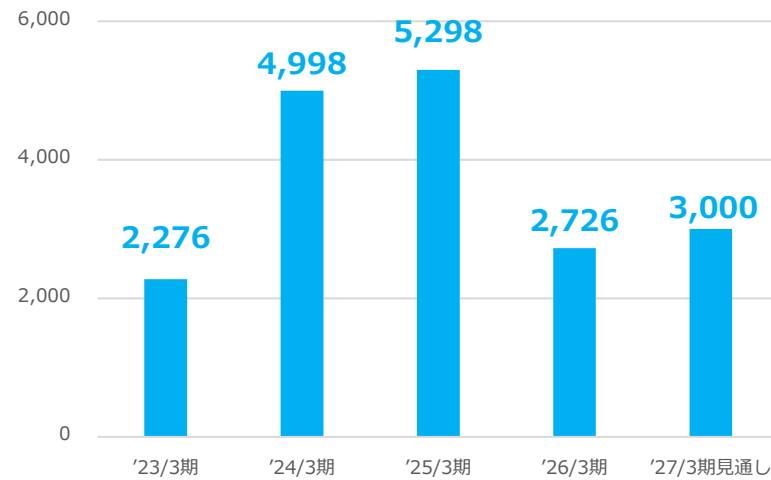
北米

「電子・半導体」向け減少

設備投資実績 及び 計画

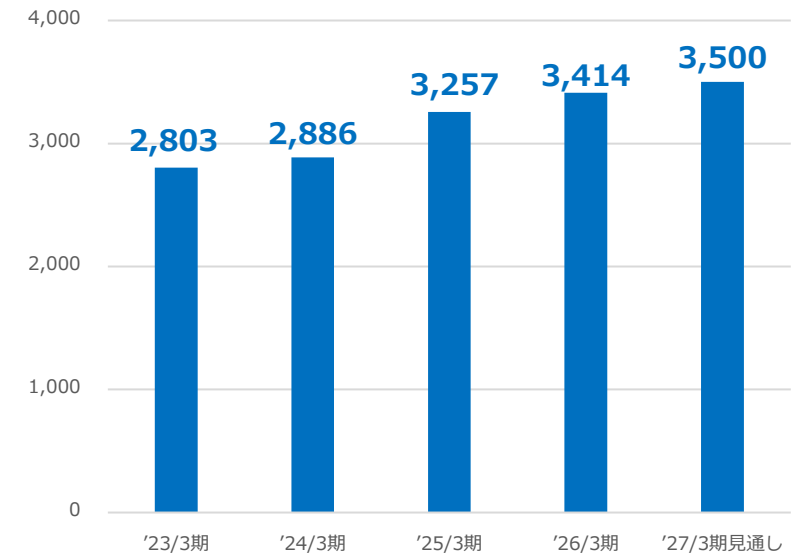
設備投資額

(百万円)



減価償却額

(百万円)



設備投資額

24/3期、25/3期は、電子・半導体向け工具の生産能力増強及び生産体制の再編で増加

27/3期は、26/3期と同様に大きな投資の予定無し



唯一無二
One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

永続的な成長
Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

働きがい
Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

- ・本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されていますが、これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・2024年3月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用しています。なお、連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

